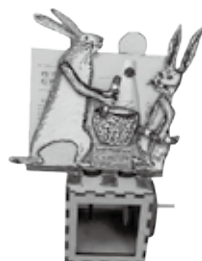




令和
5年度

新規クラブ員募集



申込日時・場所

12/18(日)10:00~12:00

へきしんギャラクシープラザ 講座室 (1階) ※先着順に受付します。

※整理券を正面入口で9時より配布します。

活動内容

身近にある材料(ダンボール、牛乳パック)を使って「ものづくり」の基本や、木材の加工及び電気・電子の基礎を学びます。自分で考えたアイデアを形にした作品を学校の夏休みの宿題として提出します。また、「安城創意くふう展」に出展します。

対象

市内在住小学3年生~中学生(令和5年4月1日時点)

拠点	中部公民館		桜井公民館		西部公民館		へきしんギャラクシープラザ					
学年	3年生	4年生	3年生	4年生	3年生	4年生	5年生		6年生		中学生	
定員(名)	14	※14	13	※13	13	※13	※20	※20	※20	※20	※20	※20
曜日	第1土曜日		第2土曜日		第3土曜日		第1土曜日		第2土曜日		第3土曜日	
時間帯	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後

(注) 定員欄の※印数字は進級クラブ員・新規クラブ員合わせての定員

活動期間

令和5年4月~令和6年2月(年間12回)

年会費

年間6,000円(内訳:会費2,000円 教材4,000円)

申込日に年会費をお支払いください。(お釣りのでないようにご協力ください)

※創作自由作品の材料及び接着材などは各自で準備いただきます。

発明クラブHP



指導員
募集

子どもたちのものづくりを手伝っていただける方を随時募集しています。技能・経験は問いません、女性の方も歓迎です。事務局までご連絡ください。



協賛・
寄付募集

発明クラブの活動に協賛・寄付して頂ける企業団体・個人を募集しています。ご支援を頂ける企業団体・個人の方は事務局までご連絡ください。

問い合わせ

安城市少年少女発明クラブ事務局(へきしんギャラクシープラザ内)

TEL・FAX: 77-3376(電話での問い合わせは 水・木・土曜日 9:00~12:00)

E-mail: anjyou-hatumei@katch.ne.jp

生涯学習課 TEL 76-1515(月曜日は休館)

Fabものづくり講座

申し込み

11/2(水)9:00~11/10(木)17:00に市公式ウェブサイト「Fabものづくり講座」のページまたはQRコードから申し込みください。市公式ウェブサイトからの申し込みにはEメールアドレスの入力が必要です。また、安城市公式LINEアカウントに友だち追加し、申し込みすることもできます。

・抽選結果は11/11(金)14:00以降に生涯学習課へお問い合わせいただくか、11/11(金)16:00以降に市公式ウェブサイトに掲載される抽選結果を以下からご確認ください。

望遠郷 ⇒ 総合メニューから探す ⇒ 学ぶ ⇒ 生涯学習事業 ⇒ 公民館講座
⇒ 令和4年度Fabものづくり講座抽選結果

Fab
ものづくり
講座



更新前のデータが表示されることがあります。ページを再度読み込んで、最新のものをご確認ください。

- ・当選者は11/20(日)17:00までに参加費をお支払ください。
- ・期日までに手続きがなされない場合、落選された方へ抽選のうえご案内をします。当選した方は必ず手続きをしてください。
- ・定員に達しなかった講座は11/11(金)以降電話で申込みを受付します。(先着順)

問い合わせ

生涯学習課(へきしんギャラクシープラザ内)76-1515

クリスマスツリー&クリスマスボードで冬を彩ろう

レーザー加工機の操作法を簡単に学びながら、オリジナルのクリスマスツリー&クリスマスボードを作ります。事前に用意してあるクリスマスキットを貼ったり、塗ったりして自分だけの作品を完成させましょう！参加した受講者にレーザー加工機のデジタル工作機器利用カード発行はありません。



日 時 11/27(日) 10:00~12:00
会 場 へきしんギャラクシープラザ
講 師 安城市少年少女発明クラブ

対 象 市内在住の小学1~3年生と保護者(高校生以上)
定 員 3組(2人1組)
参加費 500円

親子で体験!! レーザー加工機

1回目はレーザー加工機の基本知識と操作法を学びます。2回目はオリジナルスタンプを作成し、レーザー加工機で出力します。参加した受講者にレーザー加工機のデジタル工作機器利用カードを発行します。講座終了後、一般利用でレーザー加工機をご利用いただけるようになります。



日 時 12/11、18(日)全2日 14:00~16:00
会 場 へきしんギャラクシープラザ
講 師 安城市少年少女発明クラブ

対 象 市内在住の小学4年生~中学生と保護者(高校生以上)
定 員 3組(2人1組)
参加費 100円

Fusion360を使って3Dプリンターでキーホルダーをつくろう!

3Dプリンターのデジタル工作機器利用カードをお持ちの方用の講座です。ソフトFusion360を使ってオリジナルネームキーホルダーを作成し、3Dプリンターで出力します。デジタル工作機器利用講習会を受けたけれど、一般利用にはなかなか足が向かない方におすすめです。



日 時 1/15(日) 14:00~16:00
会 場 へきしんギャラクシープラザ
講 師 安城市少年少女発明クラブ

対 象 3Dプリンターのデジタル工作機器利用カードをお持ちの方
定 員 3名
参加費 300円

一般利用とは…毎週水・金・土曜日(講座等使用時、休館日を除く)に行っているレーザー加工機・3Dプリンター・デジタルミシンの機器利用開放です。一般利用の予約をすればFab Space教室にあるレーザー加工機・3Dプリンター・デジタルミシンを指定された時間自由に使うことができます。

令和5年度 シルバーカレッジ27期生 申込のご案内

対 象	市内在住の60歳以上の方で、2年間継続して受講できる方(既に受講された方は除く)
定 員	45名
期 間	2023(令和5年)5月 ~2025年(令和7年)2月(2年間)
受 講 料	2,000円(年額) ※教材費などは実費負担です

申 込

2023年(令和5年)4月7日(金)14:00 受付開始
13:30~14:00までに、へきしんギャラクシープラザ(文化センター)大会議室に集合し、受講料を添えて申し込んでください。
※受付開始時に定員(45名)を超えた場合は抽選となります。
※一人で複数の申込はできません。
※申込終了後、1時間程度オリエンテーションがあります。

問 合 先

生涯学習課(へきしんギャラクシープラザ内)76-1515

※次年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記の点を変更します。

- ①学習会場は、大会議室等通常より広い会場で開催します。
- ②学習日当日、自宅での検温とマスク着用でお越しください。体温が高い場合は、ご遠慮ください。

文化財
ジャーナル
vol.64

じょうかく がらん ゆえん
城郭伽藍の所以

ほんしょうじ がらん え ず
本證寺伽藍絵図 (3)

市教育委員会では、本證寺が「城みたい」と言われるきっかけの一つになった、外堀と内堀がどこにあったのかを確認するための発掘調査を続けています。

今回は、江戸時代後期に描かれた「本證寺伽藍絵図」(以下、絵図)に描かれたとおりの場所に堀が埋もれていた例を紹介しました。今回は想定していなかった場所から堀が見つかった時の話です。



写真1 池として残る外堀

今も地上に残る堀

江戸時代、外堀に囲まれた範囲は「寺内」と呼ばれ、主に本堂のある境内の東側に本證寺を支える人々が住んでいました。絵図には「百姓家」と書かれています。発掘調査では、碗や播鉢など瀬戸焼の日用雑器のほか、製鉄に使用した道具なども出土しています。

外堀は、戦国時代には本證寺と寺内を守るという役割を担っていましたが、平和な江戸時代には、寺内を区画する役割と三河を代表する大寺院としての権威を示すという役割に変化したと推測されます。

外堀の大部分は現在地中に埋もれていますが、一部地上に残っている場所もあります。その一つが三角形の池となっている場所です。(写真1)この池は、絵図に描かれている寺内東側の出入口に離接する外堀の一部だと考えられて



図1 「本證寺伽藍絵図」東部分 寛政年間(1789~1801)

きました。(図1・以下外堀(池))

この外堀(池)の東側、つまり寺内の外側にも本證寺と関連する遺跡があるのか確認するために発掘調査をしました。

いままで堀だと思っていたけど、堀じゃなかった!?

調査の結果、外堀(池)から数m離れた場所から別の堀が見つかったのです。(図2・写真2)いままで堀の一部だと思っていた外堀(池)は、堀ではなかったのでしょうか?

この新たに見つかった堀(A)は、戦国時代に掘られ短期間に埋まったことが分かりました。前回、堀の大部分は三河一向一揆後に埋まり、それをまた江戸時代に掘り直しているという説明をしました。しかし、この堀(A)は、一揆後に間もなく埋まり、再び掘り直されることはありませんでした。江戸時代には外堀(池)の場所につながるかたちで新たに堀を設けたようです。

なぜ、ここだけ戦国時代と違う場所に堀を掘ったのかは、明らかにではありません。堀の全体像は今後の調査に期待してください。



図2 戦国時代の堀(A)と江戸時代の外堀(池)
発掘調査場所は埋め戻されており、見ることはできません。



写真2 戦国時代の堀(A)と江戸時代の外堀(池) (東から撮影)
わずかに本堂の屋根が見えます。

市制70周年記念特別展

「砺波市・安城市交流美術展－砺波市美術館所蔵作品より－」

今冬、市民ギャラリーでは市制施行70周年記念特別展「砺波市・安城市交流美術展－砺波市美術館所蔵作品より－」を開催します。

富山県西部に位置する砺波市は、全国有数のチューリップ球根生産地であり、日本農村の原風景といわれる散居村としても知られています。市東南部には標高約300～1000mの山々が連なり、市内には県内有数の長流である庄川のせせらぎが心地よく響く庄川峡や峡谷沿いに湧く庄川温泉郷などもあり、四季折々の景色が訪れる人々の目を楽しませてくれます。

安城市と砺波市は平成18年に相互扶助の精神に基づき、災害発生時に被災者への救護などを実施するため、相互応援体制に関する協定「災害時相互応援協定」を締結しました。平成23年には地域経済の活性化と文化の振興をより一層図るため、市民交流協定を締結し、両市文化協会ではこれまで美術展を交互に開催する等、芸術文化の分野においても交流を深めてまいりました。このたび安城市では市制施行70周年を記念して、砺波市美術館のご協力により絵画、工芸、書、写真など貴重な所蔵作品の数々を一堂に集め、初めて市民ギャラリーにて展示することとなりました。

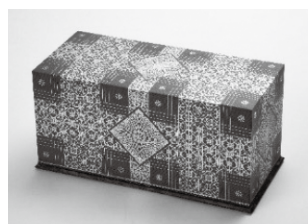
会期中には、砺波市美術館館長による講演会、同館学芸員によるギャラリートーク（作品解説）の他、簡単な工芸作品の制作を行うワークショップも開催します。雄大な景色と豊かな自然に育まれた砺波の地で花開いた文化芸術を直接肌で感じることでできる貴重な機会です。安城市・砺波市で現在ご活躍されている作家の作品もあわせて展示いたします。皆様ぜひ会場にてごゆっくりとご観覧ください。

【会期】令和5年1月28日(土)～2月26日(日)

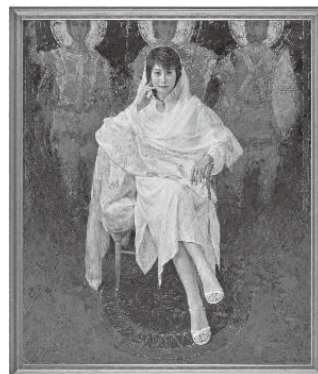
【会場】市民ギャラリー 全館

【観覧料】300円（中学生以下無料）

【休館】月曜日



高瀬孝信《截金飾箱 花の城閣》
砺波市美術館所蔵



藤森兼明《アドレーション・デミトリオス》
砺波市美術館所蔵

〈問い合わせ〉文化振興課（市民ギャラリー内） 77-6853



スポーツだより

私の周りのスポーツマン

本市には、国際大会や国内大会で優秀な成績を収めた方や本市のスポーツ振興に貢献した方の功績を称え、表彰するスポーツ表彰制度という制度があります。

毎年、前年9月1日～当該年度の8月31日までの期間に各種大会等で優秀な成績を収めた方に、例年9月末頃に開催される安城選手権大会総合開会式において表彰を行っております。

スポーツ表彰には4つの賞があります

1. スポーツ特別功労賞

→市スポーツ協会や市スポーツ協会加盟団体の役員等を長年務めた方で、本市のスポーツ振興への功績が顕著な方

2. スポーツ功労賞

→市スポーツ協会又は市スポーツ協会加盟団体の役員等として長年在職し、功績のある方

3. 特別優秀選手賞

→市内に在住、在勤、又は在学する方等で、スポーツ表彰選考要綱に定められた、オリンピックなどの国際大会で3位以内に入賞した選手

4. 優秀選手賞

→市内に在住、在勤、又は在学する方等で、スポーツ表彰選考要綱で定められた国際大会に出場又は全国大会で3位以内に入賞した選手、もしくは小中学生であって県大会優勝、東海大会で3位以内に入賞した選手、高校生以上においては東海大会で優勝した選手



ちなみに…毎年100名近くの方が表彰されています。

ということは…本市に関わりのあるたくさんの方が様々な大会で活躍されているということです！

中には海外の大会に出場されている方もいます。

ぜひ皆様も自分の周りにこんなすごい選手がいる、スポーツ大会でよく見かける人がいる、そんな心当たりが少しでもありましたら、スポーツ課までご連絡ください！



おすすめ

プラネタリウム 新番組

眠れない夜の月

巨大な木々が茂る森の中に、つつましく暮らす少年とその家族。

ある日、少年の目の前に突然現れた「リスの姿をした月の番人」。

高い樹に引っかかってしまった“月”を一緒にはずして欲しいと言う。

このままでは、永遠に夜が終わらない世界になってしまうー

こうして、少年と月から来たという“リス”は、時間の止まってしまった夜の森へ冒険の旅に出る！

©TAIYO KIKAKU Co., Ltd.



「あんてな」では
AR (拡張現実) という技術を使っています
マークがある紙面に
かざしてください



①AR

あんてな紙面にかざして
ARで情報を閲覧できます



かざす対象の号をタップ



アイコン記載のページに
かざすARが表示されます

②最新号

最新号のあんてな

③WEB申込

WEB申込可能な生涯学習講座の一覧
(講座を選択することで申込サイトにアクセスします)

④公民館講座

抽選結果など講座に関するお知らせ

⑤プラネタリウム

プラネタリウム放映情報

⑥FabSpace

FabSpaceの機器利用案内や講座情報など

⑦施設案内

市民交流施設などの一覧情報

⑧あんてな

最新号及びバックナンバー

⑨ARマップ

主要な駅等AR画面の閲覧

⑩お知らせ

プッシュ通知の履歴と詳細

⑪使い方

アプリの使い方

AR Augmented Reality 拡張現実

ARとは、スマートフォンやタブレット端末を介して画像・動画などを現実の風景と重ね合わせて表示させる技術です。

あんてなアプリダウンロード

※スマートフォン・タブレットのスペック及び通信環境等により正常に動作しない場合がございます。
※このアプリの利用は無料ですが、ダウンロードや閲覧などにかかる通信費は、利用者の負担になります。
※スマートフォンやアプリの不具合などについては市では対応しかねますのでご了承ください。

